

令和 7 年度 第 8 回青森市子ども会議

- 1 日 時 令和 7 年 9 月 28 日（日）9 時 30 分～12 時 30 分
- 2 場 所 青森市総合福祉センター2 階 大集会室
- 3 出 席 者 子ども会議委員 10 名、ファシリテーター1 名、事務局 2 名
- 4 活動内容 (1) 市営バスの音声案内について
(2) グループ活動
(3) 子ども会議フォーラムに向けて

5 開催概要

市営バスの音声案内の一言コメントを決めた後に、グループに分かれて活動を行いました。

市営バスの音声案内について

青森市営バス 100 周年の取り組みの 1 つとして行われる、子ども会議委員による青森市営バス音声案内の録音に向けて、指定された停留所の一言コメントを考えました。事前に宿題としてみんなで案を出し合い、その内容を確認しながら分担して作業を進めました。自分たちが考えたコメントが実際にバスの中で流れることを想像すると緊張する、といった声も聞かれましたが、計 14 か所分のコメントを考えることができました。今後の活動で録音をして、来年度、実際に市内を走るバスで案内が流れる予定です。

グループ活動

<Let' s go! Town make>

子ども会議公式 Instagram に今年度最初の投稿をするため、青森市子ども会議を紹介する投稿と、特産物の PR をするために作った子ども会議弁当の投稿内容を考えました。

青森市子ども会議を紹介する投稿については、今年度新しく入った委員の感想を加えたり、今年度の活動グループを紹介する画像を作成したりしました。

子ども会議弁当の投稿については、青森の特産物を PR するために、使用した食材や作ったおかずを紹介する内容を分担して考えました。また、投稿を見やすくするために、写真にコメントやイラストを加える案も出ました。次回以降、作成した画像等を確認して投稿していきたいと思います。

<青森ライト ～権利で青森の明るい未来へ～>

市営バスで子どもの権利を PR するため、車内と車外にどのようなものを貼ればよいか、前回話し合ったときの委員からの意見を基に、さらに具体的内容やデザインについて話し合いました。

前回出された委員のアイデアを基に、事務局が車内に貼る掲示物の案と車外に貼るもののデザイン案を用意してくれたので、それを見ながら意見を出し合いました。

車外に貼るものについては、いくつか案があった中から、バスの後ろと左右に貼るものを決めました。残ったデザイン案も捨てがたいので、車内にも貼りたいということになりました。

また、編集集中の子ども権利相談センターの紹介動画についても、こうしてほしいというアイデアが出たので、これからの編集作業に生かしたいと思います。

子ども会議フォーラムに向けて

前回に引き続き、ファシリテーターの先生に進行していただき、前回までの活動を振り返ってから、意見表明の内容を決定するための話し合いをしました。話し合いはグループごとに台紙を使って進めました。台紙には、「課題となっていること」「解決したい理由」

「具体的な取り組みについて」「提案した内容に取り組むことで起こる変化」「20年後の青森市」という項目があり、それぞれについてひとりひとりが付せんに意見を書いて発表しながら台紙を埋めていきました。意見を出し合った後は、台紙を見ながらわからないところをグループ内で確認し合いました。

次に、各グループで情報交換を行うために、メンバー内で「説明者」と「記者」に分かれました。説明者は自分のグループに残り、記者は他のグループに行き質問をしたり、新しいアイデアを話し合い、その内容も台紙に書き込みました。

最後に、各グループが話し合った意見表明の内容を台紙を見せ合いながら3つずつ発表し、今回の活動を終了しました。ファシリテーターの先生の進行のおかげでみんなの意見をうまく引き出してもらうことができたので、意見表明する内容を決めることができました。次回以降は、当日の発表に向けてスライドや原稿の作成について考えていきたいと思います。

